

JBPA 所有ヒト組み替えチオレドキシンの流出とそれを用いた化粧品違法販売

2018 年 7 月 6 日

2004 年京都大学チオレドキシンのプロジェクトで作製し、期限切れとなったヒト組換えチオレドキシンの JBPA 研究所から無断で搬出し、私の名前を騙って rhTRX 含有化粧水を違法販売しているという通報が多方面から寄せられています。

大阪市保健局からも問合せがありましたので、京大発ベンチャー RBS 社創業教授、TRX プロジェクト責任者の社会的責任上、JBPA 理事会としてこの違法な行為を公表するとともに、京都大学・関係省庁にも公式に報告致します。

淀井淳司

補足：医薬品同様化粧品でも副作用の報告等の安全対策は法律で義務づけられていますが、
責任担当医師不在の販売グループは副作用の報告等の安全対策は履行不可能と考えます。

京都大学探索医療センター・ウイルス研究所のチオレドキシンのプロジェクトの原薬として 2004 年作製された組換えヒトチオレドキシンの管理委託先から昨年 8 月に許可なく流出し、TRX 含有化粧品として販売されている事が判明しました。

製造後 10 数年経過しており、研究用試薬として販売不可能ではありますが、化粧品添加物としても登録されておりません。違法な販売である事を本事業の責任者として周知致します。

また、この rhTRX は京都大学その他の研究機関で継続されている次世代のレドックス・バイオストレス制御医薬研究開発にとって、必要不可欠でありますので、持出した相手から早急に取り戻す事を、管理委託先責任者に要望致します。

管理委託先及び流出 rhTRX 含有化粧品製造および販売を行なった企業に対して、JBPA として法律に基づき訴えることを検討しております。

JBPA 理事会